10月

川里中だより

自ら学ぶ力と人間性を高める生徒を育成する川里中
ホームページ: https://kawasato-j-konosu.edumap.jp/
Eメール　　: kawasato-j@city.konosu.ed.jp

令和４年１０月３日
第　６　号

「わかる」と「できる」の違い

校長　吉田　由紀恵

川里中学校の周りにも彼岸花が咲き、朝夕は秋の虫の声が涼風にのって聞こえてきます。季節は秋になりました。２学期が始まり、９月は体育祭、生徒会役員選挙、新人班大会と大きな行事がありました。

体育祭の選手宣誓では、体育委員長の清水慎太郎さんが、熱い思いを伝えてくれました。制限の多いなかであっても、少しでも多くのことを学び、思い出深い学校生活になるように考えて行動しているんだと感じました。体育祭や新人班大会で選手たちが全力で競技に臨み、拍手で心から応援する仲間の姿、オンラインでの立会演説で川里中学校の課題と解決のための方策を一生懸命話す立候補者の姿･･･。子供たちは変化の激しい、予測不能な今を全力で走っています。

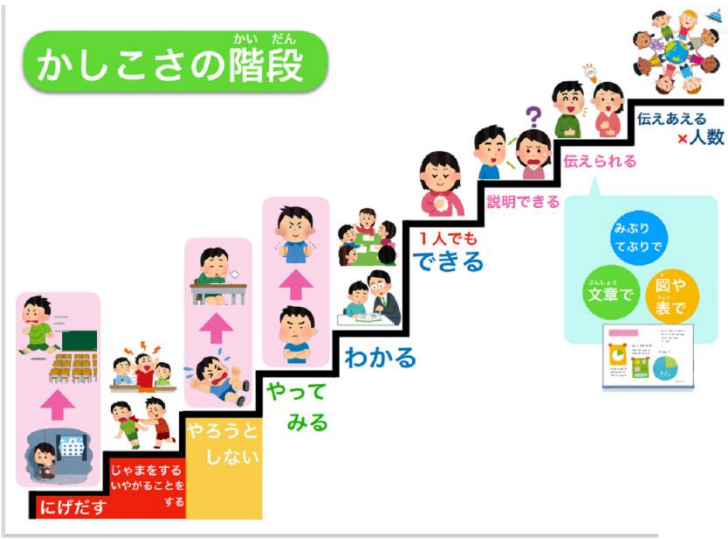
さて、４月から半年が過ぎて、学校は後期に入ります。３年生は、ここから次の進路選択にむけた準備が本格化する時期です。勉強してもなかなか思うように点数が伸びていかないという悩みがよく聞かれるようになります。３年生だけでなく中学生のほとんどが抱えている悩みではないでしょうか。

そのようなとき、もう一度考えてみてほしいと思います。「分かっていたのに間違えた。」という経験は誰にでもあるはずです。しかし、「わかる」と「できる」は違うので、分かっているだけでは道半ばであることに気づいてほしいと思います。

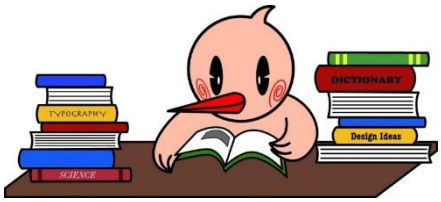
授業で先生の話を聞いて、教科書や参考書を読んで、知らなかったことを知って、内容が分かるようになるところまでいけたら、覚えたり、練習したり、活用したりして自分の力にしないと「できる」ようにはなりません。

例えば、野球の投球方法をコーチに教わり、教則本を読み、YouTube を見て、投げ方が分かっても、試合に通用する球が投げられるようにはなりません。何度も投げてみて、どうしたら速い球を投げられるか、コントロールよく投げるにはどうしたら良いか、試行錯誤しながら、修正をかけてやっと試合で相手バッターに打たれないストライクが投げられるようになるのではないでしょうか。

自転車の乗り方や逆上がりのやり方を教わった時にもそうだったように、「わかる」から「できる」になるためには、繰り返して試行錯誤する時間が必要です。あーでもない、こーでもないと「出来るようになっていること」と「まだできないこと」を確認して、「できないこと」にポイントを絞って、その後でその部分だけ教わったことを復習してやっていくと成果も出やすいはずです。やみくもに勉強していても成果が出づらくて、つらくなってしまいます。同じ時間があるのなら、分かっていても出来ないところを徹底的に鍛えることが、成果への近道です。一度、成果が出ると勉強に「できる」楽しさも加わります。勉強が面白くなるという本当の意味で「学ぶ力」がつくようになるのではないでしょうか。



「かしこさの階段」という札幌の小学校の先生が提唱しているものがあります。「わかる」「できる」の前にも段階があります。川里の子供たちが、階段をしっかり上っていけるようにご家庭・地域・学校で応援していけたらと思っています



〈 ９月 14 日(水)　体育祭 〉

今年度は２名まででしたが、保護者の方々にもご参観いただき開催することができました。昨年同様、感染症及び熱中症対策のため、種目を工夫し時間短縮を図った体育祭でしたが、生徒たちは出来る範囲内で最大限の工夫と努力を行い、立派な体育祭を自らの手で創り上げていました。特に、応援・見学マナーの良さは特筆すべきものでした。

〈 ９月 22 日(木)　立会演説会・生徒会役員選挙 〉

新生徒会本部役員を決めるための立会演説会と選挙が行われました。終了後、学年ごとに分かれて投票を行いました。鴻巣市選挙管理委員会から本物の投票箱だけでなく、１年振りに本物の記載台もお借りして使用しました。今年の立会演説会もリモートで各クラスへ配信しました。新役員につきましては次号でお知らせします。

＜１０月の教育活動予定＞

日	曜	行　事　等	部
1	土	新人班大会３日目	
2	日		
3	月	新人班大会予備日	○
4	火	全校朝会　教育実習終了	○
5	水		×
6	木	授業研究会(５時間・14:50 完全下校)	×
7	金	登校指導 中間テスト前部休(～12 日)	×
8	土	英語検定 (雨天時：ひまわり保育園運動会 体育館貸与)	
9	日		
10	月	スポーツの日	
11	火	**口座振替日** 安全点検日 学年朝会	×
12	水	中間テスト 生徒会引継式	×
13	木	中間テスト 後期時間割開始日 生徒会専門委員会	○
14	金	特別日課	○
15	土		
16	日		
17	月	駅伝班大会	○
18	火		○
19	水		○
20	木		○
21	金	３年第２回南部テスト	○
22	土	校内合唱コンクール・芸術鑑賞会	×
23	日		
24	月	振替休業日（駅伝班大会予備日）	
25	火	生徒朝会 月曜日課・月曜授業	×
26	水		○
27	木		○
28	金		○
29	土		
30	日		
31	月	３年進路説明会⑥(月 5,2,3,4,1)	○

＜11 月の主な教育活動予定＞

１日(火) 全校朝会
２日(水) ふれあい講演会
４日(金) 木曜授業４時間
６日(日) 英語検定二次
７日(月) 学年朝会
８日(火) ２年体験学習
９日(水) 市内音楽会
10 日(木) **口座振替日**
専門委員会
11～18 日 全校三者面談
第２回資源回収期間
14 日(月) 県民の日
22・24 日 ３年期末テスト
25 日(金) 生徒朝会
登校指導
29 日(火) 学校運営協議会

11月1日は「彩の国教育の日」　県では、教育に関する理解を深めていただくため、11 月１日を「彩の国教育の日」、11 月１日から７日までを「彩の国教育週間」としています。例年、事業を多数実施していますが、今年度もコロナウイルスの感染拡大の影響を受け、多くの事業が自粛されています。このような状況だからこそ、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。ほっこりした話題で、元気で明るい気持ちになる教育週間にしましょう。詳しくは県ホームページを御覧ください。

▲シンボルマーク

彩の国教育の日　検索

問合せ：鴻巣市教育委員会学校支援課(TEL048-544-1214)、埼玉県教育局生涯学習推進課(TEL048-830-6972)